

各感染症対策主管課長
各医師会 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 平田 泰彦
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和8年—第33週 (R8. 8. 10~R8. 8. 16)

定点	病 名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
		28週	29週	30週	31週	32週	33週	福岡県	全国
								33週	
		7/6~	7/13~	7/20~	7/27~	8/3~	8/10~	8/10~	
ARI	急性呼吸器感染症	6152	5968	5569	4805	5384	3095	25. 37	29. 80
	インフルエンザ	5	27	32	54	37	57	0. 47	0. 69
	新型コロナウイルス感染症	417	389	284	197	174	89	0. 73	1. 12
小児科	RSウイルス感染症	99	134	112	114	173	95	1. 36	0. 51
	咽頭扁桃炎	46	63	52	44	54	32	0. 46	0. 18
	A群溶連菌咽頭炎	187	158	156	116	133	75	1. 07	0. 82
	感染性胃腸炎	406	395	349	347	382	183	2. 61	2. 11
	水痘	39	47	40	31	29	24	0. 34	0. 18
	手足口病	○502	○392	○242	99	110	44	0. 63	2. 40
	伝染性紅斑	1	2	3	2	0	0	0. 00	0. 02
	突発性発しん	33	30	31	28	34	15	0. 21	0. 19
	ヘルパンギーナ	197	167	104	91	74	34	0. 49	0. 69
	流行性耳下腺炎	4	1	4	3	3	1	0. 01	0. 03
	川崎病 (MCLS)	6	3	3	8	4	9	0. 13	
	マイコプラズマ肺炎	2	21	12	8	15	7	0. 10	
	細菌性咽頭炎	0	0	0	0	0	1	0. 01	
	無菌性咽頭炎	0	0	0	0	0	0	0. 00	
眼科	急性出血性結膜炎	2	0	0	0	0	5	0. 19	0. 01
	流行性角結膜炎	31	46	52	61	57	34	1. 31	0. 35

月報 令和8年—7月 (R8. 7. 1~R8. 7. 31) (STD 定点数37)

病 名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全 国
性器クラミジア感染症	122	108%	福岡50、北九州36	3. 30	2. 42
性器ヘルペス	61	120%	福岡29、北九州15	1. 65	1. 05
尖圭コンジローマ	13	118%	福岡7、筑後5	0. 35	0. 55
淋菌感染症	27	79%	北九州9、筑後7	0. 73	0. 67

■ 総 評

- ▽ 2026年第33週: R8. 8/10-8/16はお盆休暇を含むため前週比較は困難ですが、インフルエンザは増加傾向で定点当たり福岡県は0. 47(全国0. 69)、キットはA型36人、B型0人。新型コロナウイルスは定点当たり0. 73(全国は1. 12)と多発が続くが減少傾向。手足口病は第22週から30週まで警報レベルだったが減少傾向、ヘルパンギーナも減少傾向。感染性胃腸炎ではノロウイルスの報告が続く。全国情報で麻疹の報告は前週2人、今週0人。ヒトメタニューモウイルス感染症の報告も多い。
検査定点医療機関には手足口病・ヘルパンギーナの検体提出をお願いします。

■ ARI (R7.15週より内科定点数78→52 ※ARI 定点は内科定点と小児科定点によって構成)

- ※ 急性呼吸器感染症: 5週間前から6152、5968、5569、4805、5384、3095と推移。
※ インフルエンザ: 増加傾向少、定点当たり0. 47前週0. 30; 20歳以上36. 8%)、キットではA型36人、B型0人。全国定点当たり0. 69(前週0. 52)。
※ 新型コロナウイルス感染症: 多発が続くが減少傾向(20歳以上56. 2%)、定点当たり0. 73(前週1. 43)、全国定点当たり1. 12(前週1. 79)。

■ 小児科 (R7.15週より小児科定点数120→70)

- ※ RSウイルス感染症: 4歳以上3人。
- ※ A群溶レン菌咽頭炎: 発疹合併: 8歳女。
- ※ 感染性胃腸炎: 3歳以下43.2%。ノロウイルスの報告が続く。
 - ・カンピロバクター: 3歳男、9歳女、11歳男。
 - ・サルモネラ: 群未詳: 10歳男。
 - ・ロタウイルス: 報告なし。
 - ・アデノウイルス: 報告なし。
 - ・ノロウイルス: 1歳男、女、2歳女2人、3歳女、30代女。
- ※ 水痘: 15歳以上0人。ワクチン済例: 2歳男(R6. 12/12にVZ362、R7. 6/19にVZ376; 軽症)、3歳男(R6. 3/29にVZ355、R6. 11/13にVZ363; 軽症)、4歳女(R5. 6/10にVZ343、R5. 12/22にVZ350; 軽症)、5歳男(接種時期等不明の2回; 極軽症)、5歳女(R4. 9/5にVZ293、R5. 3/11にVZ338; 軽症)、6歳男(R3. 7/29にVZ309、R4. 2/1にVZ324; 軽症)、8歳女(接種時期等不明の2回; 軽症)、9歳男(H30. 5/30にVZ221、H31. 1/28にVZ235; 軽症)、11歳男(H28. 3/17にVZ161、H30. 2/23にVZ224; 軽症)。
- ※ 手足口病: 第22週から30週まで警報レベルだったが、減少傾向。
- ※ ヘルパンギーナ: 減少傾向。
- ※ 流行性耳下腺炎: 15歳以上0人。ワクチン済例: 報告なし。
- ※ マイコプラズマ肺炎: 15歳以上0人。抗原検査: 9歳女。遺伝子検査: 4歳男。
- ※ その他の疾患: ヒトメタニューモ: 前週52人、今週23人と多い。

■ 眼科 (眼科定点数26)

- ※ 流行性角結膜炎: キット陽性: 1歳女、2歳男、4歳女、8歳女、10歳男2人、32歳女、36歳男、37歳女、46歳女、48歳男、51歳男、57歳女、50代女、60代男。

■ 基幹 (基幹定点数15)

- ※ 無菌性髄膜炎: 11歳男(検出せず)。

■ ウイルス分離

- ※ 急性呼吸器感染症(ARI): 3/3の11歳女、3/12の6歳男からインフルエンザB型ビクトリア系+アデノウイルス、3/9の5歳女、7歳女、3/19の1歳女からアデノウイルス、3/12の5歳男からRSウイルスA型、3/12の10か月女からRSウイルスB型、3/12の10歳女、7/31の1歳男からライノ/エンテロウイルス、3/17の2歳男、3/24の4歳男、8/4の25歳男からヒトメタニューモウイルス、3/18の1歳女、3/19の11か月男、3/23の2歳女からヒトパラインフルエンザウイルス3型、7/30の1歳女、7/31の1歳男からヒトパラインフルエンザウイルス2型+ライノ/エンテロウイルス、8/3の1歳男からRSウイルスB型+ライノ/エンテロウイルス+アデノウイルス。インフルエンザ: 2/27-3/19の2歳男、4歳男、6歳男、8歳女、12歳男、15歳男からB型ビクトリア系。伝染性紅斑: 3/13の3歳男からHPV-B19。[北九州市保健環境研究所、福岡市保健環境研究所]

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌: 全国今週178人、全国累計2311人、福岡県今週4人、福岡県累計137人。
- ※ エムポックス: 全国第33週に4人、全国累計110人(R7年23人)。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群: 全国第33週に3人、全国累計126人、福岡県第32週に1人、福岡県累計6人。
- ※ デング熱: 全国第33週に7人、全国累計64人、福岡県第11週に1人、福岡県累計1人。
- ※ 日本脳炎: 全国第33週に0人、全国累計2人(千葉1、愛媛1; R7年4人)。
- ※ 劇症型溶レン菌感染症: 全国累計841人、福岡県累計40人。
- ※ 梅毒: 全国累計7209人、福岡県累計444人。
- ※ 百日咳: 全国累計4065人、福岡県累計186人。
- ※ 風しん: 全国第33週に0人、全国累計3人(東京1、神奈川1、三重1; R7年11人)。
- ※ 麻疹: 全国第33週に0人、全国累計549人(北海道~沖縄; 福岡4、長崎2、熊本2、宮崎1、鹿児島34、沖縄2; R7年265人)。

※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL: https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

結核・感染症発生動向調査委員会
委員長 青木 知信



定点把握対象疾患 1 定点医療機関当たり患者数 【保健所別】

定点把握対象疾患 報告数 【年齢階級別】

[illegible]

全数把握対象疾患発生状況

令和8年－第33週(R8.8.10～R8.8.16)

感染症 類 型	日付 疾病名	福岡累計					福岡					全国
		2021	2022	2023	2024	2025	30週	31週	32週	33週	26年 累計	33週
二類	結核	757	733	718	883	773	8	19	18	15	495	185
三類	細菌性赤痢			1	2	5					5	4
	腸管出血性大腸菌感染症	182	254	215	172	284	15	23	3	4	137	178
	腸チフス			2	3	4						
	パラチフス											
四類	E型肝炎	6	1	9	8	6			1		2	8
	A型肝炎	2	5	3	11	10				1	4	8
	エムボックス			1	1							4
	ジカウイルス感染症			1								
	重症熱性血小板減少症候群	1	5	2	4	5			1		6	3
	チクングニア熱		1	1	1	5						
	つつが虫病	3	7	6	1	5						
	デング熱		10	14	10	12					1	7
	日本紅斑熱	7	6	11	8	17					3	6
	ボツリヌス症											
	マラリア		1	2	1						1	1
	ライム病		1	1		1						
	レジオネラ症	60	71	89	77	75	4	1	5	1	41	45
	レプトスピラ症	1	3		3	2						
五類	アメーバ赤痢	17	26	22	25	23			1		14	2
	ウイルス性肝炎	8	6	9	6	10					1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	128	110	112	147	75		1	1	2	40	11
	急性弛緩性麻痺		3	5	1	1						1
	急性脳炎	22	22	35	29	37					23	5
	クリプトスポリジウム症			2	1							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	7	9	6	6	5		1			6	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	23	32	48	67	68				2	40	21
	後天性免疫不全症候群	54	63	59	56	42		2	1	1	36	14
	ジアルジア症	2	2	1	3						1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	13	19	28	30		1		2	24	14
	侵襲性髄膜炎菌感染症		1		3	3						
	侵襲性肺炎球菌感染症	81	64	89	116	128	2	2		2	84	29
	水痘(入院例に限る)	16	5	12	27	33			2		22	12
	梅毒	348	566	942	880	770	15	13	8	2	444	105
	播種性クリプトコックス症	5	3	10	7	13			1	1	10	1
	破傷風	2	3	6	1						3	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	5	4		2					1	1
	百日咳	29	25	24	216	3232	2	10	8	2	186	28
	風しん		1	1								
	麻しん	1			1	22					4	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	1									
計		1780	2058	2482	2805	5698	46	73	50	35	1,634	697

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）
令和8年－第33週（R8.8.10～R8.8.16）

感染症 類 型	保健所 疾病名	保健所													計
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手		
二類	結核	2	9	1		1	1					1		15	
三類	細菌性赤痢														
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	1										4	
	腸チフス														
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	A型肝炎		1											1	
	エムボックス														
	ジカウイルス感染症														
	重症熱性血小板減少症候群														
	チクングニア熱														
	つつが虫病														
	デング熱														
	日本紅斑熱														
	ポツリヌス症														
	マラリア														
	ライム病														
	レジオネラ症			1										1	
	レプトスピラ症														
五類	アメーバ赤痢														
	ウイルス性肝炎														
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1											2	
	急性弛緩性麻痺														
	急性脳炎														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病														
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1											2	
	後天性免疫不全症候群			1										1	
	ジアルジア症														
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		2											2	
	侵襲性髄膜炎菌感染症														
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1											2	
	水痘（入院例に限る）														
	梅毒	1	1											2	
	播種性クリプトコックス症		1											1	
	破傷風														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	百日咳		1								1			2	
	風しん														
麻しん															
薬剤耐性アシネトバクター感染症															
計		8	19	4		1	1				1	1		35	